

令和7年6月30日 第2240回例会

RI第2730地区

宮崎南ロータリークラブ

週報



変化を楽しみ、さらにロータリーの価値を高めよう！

6月の月間
ロータリー親睦活動月間

本日の例会プログラム 第2241回例会令和7年7月7日

- ・結婚・誕生日セレモニー
- ・三役就任挨拶
会長 田口幸登会長 副会長 山地久守副会長
幹事 日高安隆幹事
- ・年間計画発表
クラブ奉仕委員会（会長エレクト） 安川 潔委員長
SAA 池田靖洋 SAA

会長挨拶

大迫雅浩会長



皆さん、こんにちは。いよいよ最後の会長挨拶となりました。

本日、例会に向かう際に、いつもと同じルート、いつもと同じ時間でしたが、見えてくる風景がいつもと違い、川の水面に映るきらきらとした光や新緑が揺れる様などが目に入りました。心持の違いで風景も変わって見えるんですかね？（笑）後ほど改めて1年間の振り返りでお話しさせていただきますので、ご挨拶はその際にさせていただきたいと思います。

わたくし事になります、昨日で59歳になりました。それで前厄入りということと、会長職としてこの一年間を無事に過ごせた御礼、そしてたまたま他の会長職なども重なっていたことなどと併せて大な区切りとなりましたので、関西での打合せから足を延ばして伊勢神宮で正式参拝をしてまいりました。

当クラブには宮司がお二人もいらっしゃいますので恐れ多くもあるのですが、今回はそのお話をしたいと思います。

伊勢神宮は、ご存知かと思いますが、三重県の伊勢志摩地域に点在する、125の社で構成された神社を指します。天照大御神（あまてらすおおみかみ）を祀る「内宮（ないくう）」と、豊受大御神（とようけのおおみかみ）を祀る「外宮（げくう）」の二つが、特に知られていますね。

天照大御神は、日本神話に登場する神様の中で、最も尊い存在で、天皇家の祖先ともいわれています。豊受大御神は五穀豊穡（ごこくほうじょう）の神様で、天照大御神の食事を司る役

出席委員会報告

島田博良委員長

●出席状況

日 状 況	
会員数	(55)57名
本日出席者数	35名
本日欠席者数	22名
出席率	63.64%

前々回修正出席状況	
メイクアップ数	0名
修正出席率	64.29%
メイクアップされた方(敬称略)	

ニコニコ BOX	3件 累計	6,000円 114,000円
-------------	----------	--------------------

募金箱	6,512円 累計
-----	--------------

割を担っています。皇室の氏神様として、一般人の参拝は長く禁止されていましたが、江戸時代には解禁され、全国から参拝客が訪れるようになりました。「一緒に一度はお伊勢詣で」といって江戸時代には一大ブームとなりました。1830年のおかげ参りでは、当時の全国総人口3,000万人に対して、なんと約430万人が伊勢に足を運んだそうです。ちなみに当時の江戸（東京）からは100日もかかったそうですが、充分なお金が出た人ばかりではなかったようで、当時はやっていた柄杓を持って旅に出て、柄杓に施しを入れていただきながら旅をすることも多かったようですね。

なお伊勢神宮は通称で、正式名称は「神宮（じんぐう）」だそうです。他の神宮と混同しないために「伊勢神宮」と呼ぶようになりました。

私が前回伺ったのは、伊勢神宮最大の神事である「式年遷宮（しきねんせんぐう）」の時でした。式年遷宮は、一定の年数ごとに社殿を新築して、ご神体を移す儀式ですが、伊勢神宮では、約1300年前から、20年に1回のペースで式年遷宮を行っています。

内宮・外宮にある正殿（しょうでん）や別宮をすべて建て替え、神様の装束や神宝も新しいものに作り替えます。建築木材の切り出しの安全を祈る「山口祭（やまぐちさい）」を皮切りに、9年の歳月と33の祭事を経て、ようやく終わる壮大な行事だそうです。最近では2005年から2013年にかけて、62回目の式年遷宮が行われました。今回の第63回は、令和15年とのことです。

大変込み合いますがぜひ足を運ばれたら良いと思います。また、その際は服装など大変厳しく管理はされますが、ぜひ正式参拝をご経験されるのがお勧めです！正殿敷地内は写真撮影ができませんので、おごそかななかに凜とした空気感を感じられます。遠いので行き来も大変でしたし、熱い最中でしたが会長職の結びに、大変良い週末の時間を過ごして参りました。

さあ今日は、新しい週のはじまりです！
上機嫌で!!楽しく1週間を過ごしましょう!!!

幹事報告

大浦秀幸幹事



今年度最後の幹事報告をさせていただきます。1年間お世話になりありがとうございました。本日は1点のみご

ざいます。

1. ガバナー月信7月号ですが、国際ロータリーの会長の変更により編集に時間を要し配布が2週間ほど遅れますのでご了承ください。

親睦委員会

安藤茂洋次年度委員長



夜間例会及び年度始懇親会のご案内

今年も年度初め 懇親会を開催したいと存じます。会員の皆様、多数のご参加をお願い申し上げます。

日時 令和7年7月14日(月) 18:30～
場所 宮崎観光ホテル。

ニコニコBOX



長澤好太郎会員

6月23日にクローバー探偵事務所を開設することになりました。依頼があればお声かけください。



田代孝尚会員

7月26日27日に宮崎大学木花キャンパス内で行われるWRO Japan 2025南九州予選会に当クラブに名義後援を頂いたことのお礼。

9月にフィリピンで行われる同大会のアジア大会に、私の息子が日本代表として出場が決定。



大浦秀幸会員

1年間幹事を務めさせていただきましたが皆様のご協力のおかげで、どうか任務を果たすことができました。感謝の意を込めてニコBOXに入れさせていただきました。

ガバナー補佐退任挨拶

戸高勝利ガバナー補佐



お陰様で1年間ガバナー補佐の任務を無事に終えることができました。

これもひとえに、当クラブをはじめ各クラブの皆様のご支援、ご協力のおかげであり深く感謝申し上げます。

補佐の責務は、ガバナーと各クラブとの橋渡しでありクラブの活性化を推進させることにあります。ロータリーはロータリークラブ(RC)国際ロータリー(RI)ロータリー財団(TRF)から成り立っております。

又、ロータリーには標準定款と推奨細則があり順守しなければなりません。これらの事が守られ、帰属意識が高まれば、居心地のいいクラブになることは間違いのないと思います。

この一年大迫会長、大浦幹事のクラブ運営は見事であり感謝申し上げます。

次年度は田口会長の元、どのような歯車が動き出すのか楽しみでございます。陰ながら応援しておりますので、ご活躍されますようお願いいたします。

以上、退任のご挨拶とさせていただきます。有難うございました。

三役退任挨拶

大浦秀幸幹事



今年度、大迫会長の女房役として幹事をさせていただきました大浦です。

思い返せば、大迫会長がエレクトのときに例会場で「おっ!ひでゆき!来年、幹事頼むわ」の依頼がありまして、あまり深く考えずに「はい!分かりました。いいですよ」と答えたときから始まりました。実は、某団体のOB会の会長を2024年3月までやってまして、その次の会長を大迫さんをお願いし会長になっていただいた経緯

がありました。そのこともありお互い様ということでNOの返事はありませんでした。

さて、1年間を思い返せば、年度始まりの7月が笹山ガバナー公式訪問前クラブ協議会が3回目の例会にあり、1週間後には本番のガバナー公式訪問が行われました。

当クラブより戸高ガバナー補佐が出ていただいていますので、恥をかかせることは許されませんでした！分刻みのスケジュールでしたが進行も問題なく無事に終えることができました。その日の夜にガバナーを囲んでの懇親会があり、「宮崎南クラブはまとまったいいクラブすね！」とお褒めの言葉をいただきました。一番ご苦労されたのは戸高ガバナー補佐だったと思います。ほんとにお疲れ様でした。

10月は地区大会が霧島市で開催され、米山奨学生のロセリンさんを含む20名で参加しました。日帰りでしたが幹事の合同協議会もあり勉強になりました。

11月は、宮崎県中部、南部グループのインターシティーミーティングプログラムがシーガイアで開催され、今回は当クラブがホストクラブでしたので、実行委員会を設けて、戸高ガバナー補佐や井上委員長、村野副委員長を中心に準備を進め、当日は、峰松ガバナー補佐より「ウイルス学とロータリー」について基調講演をいただき、参加会員で裏方の設営や進行に協力して成功に終えることができました。

また、昨今の物価高はクラブを運営していくことに関しても影響が出てまいりまして今期、各クラブが会費改定をする動きが相次ぎました。当クラブでも、理事会を通じて現状の把握から始め、細則の会費が旧年額の180,000円のままとなっていましたので現年額の192,000円と改めたうえで、ホテルの食費や会場費、地区人頭分担金の1人あたりの支出増加額を算出した結果、月当たり3,094円の増加額となりました。理事会で会費改定案として月3,000円の値上げ、年額228,000円への改定案が承認され、12月9日の年次総会にて会費改定の経緯を説明したあと会員より承認をいただきましたので次年度の7月より新年会費となります。

さて、年も明けて3月開催の今年度のメインイベント「創立50周年記念式典・祝賀会」にむけて、実行委員会を設け、小園実行委員長、安川副実行委員長を中心に6月24日の第1回実行委員会を皮切りに各部会ごとに動きも活発になってきました。私

の仕事は理事会と実行委員会とのかけ渡しのことをさせていただきました。

当日の式典は169名の参加となり、お出迎えから進行まで会員スタッフのマンパワーのお蔭で大きなトラブルもなくスムーズに行えました。特に奇跡的に時間内で式典が終えたことは驚きでした。祝賀会も大野会員の名司会から始まり、大迫会長、小園会員、日高会員による三味線のオンステージなどで大いに盛り上がり盛大に終えたことに感動しました。また、姉妹クラブであります埼玉の蓮田ロータリークラブよりなんと26名参加していただくこととなり担当窓口をさせていただきました。2日目に宮崎を楽しんでもらうために、ゴルフ組と観光組に分かれて、私は観光組の担当でしたがスタッフ会員の協力もあってパーフェクトな対応だったと感謝しています。この創立50周年記念のイベントを通じてさらに会員同士の絆が深まったと感じております。蓮田ロータリークラブさんからも御礼の言葉をいただきとても満足されて喜んでいました。次年度蓮田さんが55周年記念式典を予定されていますので多くの会員で行けたらいいですね。あとは記念誌が本日配布されます。この思い出が永遠に残ることでしょう。

最後に1年間、大迫会長・理事役員の方をはじめ皆様に支えられてどうにか無事に幹事の役をつとめることが出来ました。心より感謝申し上げます。1度だけ休んで日高副幹事をお願いしたこともありましたが、なにが一番大変だったと聞かれましたら例会を休めないプレッシャーだったと思います。次年度の日高幹事は経験豊富でユーモアたっぷりの先輩です。皆様に支えて盛り上げていただけると幸いです。

1年間有難うございました。

大迫雅浩会長



いよいよ会長職としては最後のご挨拶となりました。

まずもって、戸高ガバナー補佐、理事役員の方をはじめ、会員の皆さま方、そして奥野さん、この1年間をお支えいただき心より感謝申し上げます。本当にありがとうございます。特に大浦幹事には1年間、女房役としてお支えいただき、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。（わたしはいい旦那でしたでしょうか？）

振り返ればバタバタと日々を過ごすことが多くて、この一年間、至らぬ点多々あったかと思いますが、

皆さまの温かいご支援と、ご協力のおかげで、何とか無事に務めを果たすことができました。

会長らしいことは何もできなかった気もしておりますが、年間を通しての色々な事業に際し、またそれに加えて、今年度は3月22～23日で行ないました創立50周年記念事業、そして戸高ガバナー補佐の排出とIMやロータリー奉仕デイの主幹などとはんとうに忙しい一年間でした。

入会して丸9年、10年目に入りましたが、今回、会長職を拝命したことで、皆さまへの感謝の気持ちと同じくらい、改めてロータリーのことも色々と勉強できた年でもありました。先ほど昨日誕生日を迎え59歳になった報告をさせていただきましたが、60歳という節目を目前にして、このロータリーでの一年間が、いかに貴重で、多くの学びと、出会いに恵まれた時間だったかを改めて実感しております。ほんとうにありがとうございました。

話は変わりますが、先日6月8日にRI会長エレクトだった（マリオ・セザール・マンティンス・デ・カマルゴ氏／ブラジル）の就任直前での急な辞任のニュースがステファニー A. アーチックRI会長からのメッセージとして届き、激震が走ったという報告をさせていただきました。個人的・ビジネス面での懸念が理由とのことでしたが、実は、彼は私の生業に近い業界で、印刷業界のビジネス・コンサルタントであり、父親が設立した印刷会社の元取締役。彼のリーダーシップのもと、同社はブラジル国内だけではなく南米のクライアントにも印刷物を提供するサプライヤーに成長した企業でした。そんなこともあり、実は今回の就任を個人的にもとても楽しみにしていましたのでとても残念です。6月13日にRIの緊急理事会において、新会長としてイタリアのフランチェスコ・アレツツォ氏が選任されたそうですが、田口丸が出港直前ではありますが、事業方針や計画は当面、現計画に沿って進めるそうですので混乱の無きようお願いしたいと思います。

時代の変化がとても著しいなか、パンデミックや自然災害、ロシアウクライナ戦争を起点とした様々な原材料の値上げや物価高騰。それも収まらないうちに、また中東では戦争が始まったり休戦したり、アメリカ・トランプ大統領による極端な関税措置に

よる経済不安。国内でも、少子化に伴う人材不足やパワハラ、モラハラ、残業時間制限などの様々な労使課題に反比例しての賃上げの敢行など、我々、中小企業を取り巻く環境の追い風はとても少ない状況です。

企業経営のあり方はもちろんですが、ロータリーのあり方も、そしてクラブの運営の在り方もダイナミックに変革のときなのかも知れませんね。

当クラブにおいても、他のクラブ同様に世代格差や承継など様々な課題を抱えておりますが、「ではどうするのか?」。

先日朝の朝礼の際の社員スピーチに返した、弊社の会長のコメントの中に、前ジョンFケネディ大統領が残した名言の話がありました。

「あなたの国が自分に何をしてくれるかではなく、あなたが国のために何ができるかを問いかけなさい。」

ケネディはこの演説で、人類の自由を守るために、利他的な精神を持つことの重要性を訴え、さらに国民一人ひとりが主体性を持って行動するよう呼びかけました。この言葉は多くの若者に感銘を与え、その影響を受けた人々が「Peace Corps（平和部隊）」に参加したとも言われています。

個人としても、会社でも、日々様々な問題や課題はあります。会社には、ロータリーに、クラブに、そして仲間や家族のために、「自分に何ができるのか」。ほんとうに色々なことがありますが、私たちは出来るだけブレることなく、「どんなことがあっても、すべてを受け入れられるクラブ」として、そして人として、常に「ではどうするか?」を考え、皆で協力して課題可決に向かえるようにしてゆきたいと思ひますし、そうなるといいなと思ひます。

私はこれでマイクをおきますが、来週から始まる新年度、田口丸を引き続きご支援いただきますようお願い申し上げます。私も一兵卒として、皆さまにいただいた、この一年の御恩返しができるように、田口年度をしっかりと支えて参りたいと思ひます。

むすびに、いつものフレーズで今年度をめさせていたいただきたいと思ひます。

さあ 今日、新しい週のはじまりです！

上機嫌で!! 楽しく、1週間を過ごしましょう!!!

一年間、ほんとうに、ありがとうございました。

● 宮崎南ロータリークラブ ●

事務局 〒880-0806 宮崎市広島1丁目3-3秀豊ビル4階
TEL.0985-22-6767 FAX.0985-22-9170
HP : <http://mm-rc.sakura.ne.jp> e-mail : m.m-rc@alto.ocn.ne.jp

例会場宮崎観光ホテル(毎週月曜日12:30～13:30開催)
〒880-8512宮崎市松山1-1-1
TEL.0985-27-1212